危険な女たち（1985）

メディア 映画
ジャンル ミステリー　ロマンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 122分
初公開日 1985/05/25

【解説】
　アガサ・クリスティの推理小説『ホロー荘の殺人』をもとに、竹内銃一郎と古田求がシナリオを執筆、野村芳太郎がメガホンをとったミステリー。石坂浩二が事件の謎を探る推理作家に扮し、金田一耕助ばりの活躍を見せる。
　神戸の病院で院長を務める絹村健一郎と妻ハナが暮らす白浜の別荘に、息子の升森弘、娘の藤井冴子と水野美智子が訪れる。院長代行の棚瀬秀雄も妻の紀子を伴い来訪、別荘の隣に住むミステリー作家の枇杷坂周平と秀雄の息子の守も加わり、会食が始まった。そこへかつて秀雄の恋人だった橋まゆみが現れ、別荘が停電になったので見てほしいと秀雄を連れ出した。翌朝、健一郎の家族は揃って釣りに出かけるが、一発の銃声が鳴り響き状況が一変。そこには血を流して倒れた秀雄と、銃を手に立ち尽くす紀子の姿が…。

【クレジット】
監督 野村芳太郎
製作 野村芳太郎
野村芳樹
原作 アガサ・クリスティー　Agatha Christie　「ホロー荘の殺人」
脚本 竹内銃一郎
古田求
撮影 川又昂
美術 森田郷平
編集 太田和夫
助監督 松原信吾
出演 大竹しのぶ
池上季実子
和由布子
藤真利子
小沢栄太郎
北林谷栄
寺尾聰
三田村邦彦
石坂浩二
日色ともゑ
加藤嘉
夏八木勲

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.